

I つがる総合病院の概要

当院がカバーしている西北五医療圏域は大変広く、14万人弱の人口があり、二次医療圏の地域中核病院である当院には、急性、慢性の多種多様な疾患を抱えた患者さんが集まって来ます。



平成26年4月1日に新設開院しました

前身の西北中央病院が廃院となり、『つがる総合病院』として新たなスタートを切りました。

医療圏域の救急医療と急性期医療、高度・専門医療を提供し、新たな地域医療体制の構築を目指しています。

①所在地

五所川原市字岩木町12番地3 (JR五能線 五所川原駅から徒歩7分)

②診療科

消化器・血液・膠原病内科(旧第一内科), 循環器・呼吸器・腎臓内科(旧第二内科), 内分泌・糖尿病・代謝内科(旧第三内科), 神経内科, 一般・内視鏡・心血管・呼吸器・乳腺外科, 消化器外科, 形成外科, 整形外科, 小児科, 産科婦人科, 皮膚科, 泌尿器科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 脳神経外科, 精神科, 放射線科, 麻酔科, リウマチ科, 歯科口腔外科

③病床数

438床 (一般390床・精神44床・感染症4床)

※ 以下は、平成28年度の実績です。

④入院患者数

1日平均 約310人

⑤外来患者数

1日平均 約700人



⑥救急患者数

年間合計 約10,174人

うち救急車搬送 年間合計 3,192件 (1日平均 8~9件)



⑦職員数 (平成29年4月現在)

職員合計 680名 (期限付臨時職員を含む。)

※一部内訳

〔 医師 49名 (常勤医師のみ。応援医師等を除く。)
研修医 10名 (1年次5名・2年次5名) 〕

Ⅱ 福利厚生・その他（実習しやすい環境）

① 宿泊

アパート【レオパレス】を無料で用意します。（当院から徒歩15分程度）

アパートの選択は、当院側で決定します。希望はとっておりませんので、ご了承くださいようお願いいたします。

事前に必要書類の提出が必要です。

また、へき地実習時も、付近の宿泊施設を用意します。

② 食事

朝・昼食を無料で提供します。

希望される場合は、事前に申し込みが必要です。

③ 勉強

学生控室をご用意します。医学書・医学雑誌等は自由にご利用ください。

インターネット・医学中央雑誌 Web・Up to Date・プリンターの利用も可能です。

④ 保険

当院で加入している病院賠償責任保険の適用になります。

⑤ 郵便物・宅配便等

院内にあるコンビニエンスストアで取り扱いが可能です。

⑥ 職員

多数の美男・美女が全ての科に、バランス良く配置されています。

飲み会のノリも最高に良いです。

⑦ 雰囲気

医局や病院全体の雰囲気が良く、指導医とも気軽に何でも相談できる体制になっています。

医師・看護師のみならず、事務職員を含めたコメディカルがしっかりバックアップします。



Ⅲ 実習の概要（※ 必ずお読みください。）

- ①医学生の興味と特性を伸ばし、医療チームの一員として行動できるよう指導し、卒後初期臨床研修へ円滑に移れるように卒前教育の場を提供します。
- ②受入可能な診療科の中から1つを選択し、4週間の実習を行います。
- ③選択診療科実習の他に、オリエンテーション・西北五地域医療圏見学（車で外出）を1日間、へき地診療実習（2施設のうち1施設を当院側が選択）を2日間行います。また、夜間救急外来の見学も行うことができます。
- ④原則、指導医と行動を共にしてください。
実習時間中は、許可なく院外へ出ることのないようにお願いします。
- ⑤指導されるのを待つ受け身の姿勢ではなく、主治医の一員として自ら疑問を持って積極的に勉強し、指導医と診療方針を討論する気概で臨んでください。
- ⑥指導医やその他コメディカル、全ての職種と関わり合いを持ちましょう。
- ⑦院内の臨床病理検討会（CPC）や症例検討会が開催される場合、必ず出席してください。また、地域での研究会、学会、学術講演会等があった場合も、積極的に参加してください。
- ⑧各診療科で実習中、経験した症例のレポートを作成し、指導医に提出してください。
※（提出は必須となります。）
- ⑨実習終了後は、今後のより良い受入体制構築のため、アンケートにご協力ください。
※（提出は必須となります。）
- ⑩当院は、青森県地域保健医療圏の中でも特に医師数が少ない医療圏にある、地域中核病院です。指導医・コメディカル等は、通常の診療を行いながら皆さんの指導をします。実習は職場体験ではありません。礼儀正しく誠意を持って実習に挑む姿勢を4週間忘れないでください。



やる気のある人！！募集中！！